

## 第37回電力技術研究会委員会を開催

去る6月15日(木)に、第二富士ホテルにて第37回電力技術研究会委員会が開催された。

電力技術研究会とは、昭和34年に発足した研究会で、電力技術の寄与を目的とするものであり、東海地区の大学、高専、電気事業に関連を有する企業及び、当社関係者から構成され、産学協同の研究の場として設けられたものである。

今回の参加者<sup>\*1</sup>は、同研究会にご参加頂いている大学の先生方の代表と、企業の代表者及び当社の関係者。今回の主な議事は、9つの各専門部会(下記参照)の平成11年度の経過報告と平成12年度活動方針および運営要領の改訂についてであった。参加頂いた先生及び、企業の方から多大な助言、ご指導を頂いた。

委員会後は、JR東海名古屋駅周辺地区熱供給施設のプラントを視察した。名古屋熱供給(株)の加藤部長、北岡課長の案内により地下2階の中央監視室から地下3階の氷蓄熱槽までを見学。このプラントの特徴は、電気、ガス併用方式の環境調和型システムを採用しており、深夜電力を利用した氷蓄熱システムや吸収式冷凍機を設置して、電力負荷の平準化を図っている。

また、JRセントラルタワーズ内に設置された都市ガスを燃料としたコージェネレーションシステムからの排熱も有効利用しているというものである。



### 専門部会の社外専門委員一覧(平成12年4月)

部会	環境	電気利用	配電	系統運用	電力施設	情報制御通信	電源	新技術	負荷平準化
大学・高専関係	森 滋勝 (名大教授) 架谷 昌信 (名大教授) 藤江 幸一 (豊橋技科大教授) 水野 孝之 (三重大名誉教授) 山口 正義 (静岡県立大学教授)	菊山 功嗣 (名大教授) 柏木 正章 (三重大教授) 大熊 繁 (名大教授) 大野 秀夫 (椋山女学園大学教授)	鬼頭 幸生 (名大名誉教授) 渡邊 貞司 (岐阜大教授) 松村 年郎 (名大教授) 松井 景樹 (中部大教授)	鬼頭 幸生 (名大名誉教授) 堀 孝正 (三重大教授) 一柳 勝宏 (愛工大教授) 松村 年郎 (名大教授) 中村 光一 (名工大教授)	堀井 憲爾 (名大名誉教授) 澤 五郎 (愛工大教授) 大久保 仁 (名大教授) 中村 光一 (名工大教授) 堀 孝正 (三重大教授) 内藤 克彦 (名城大教授) 林 金之 (愛工大助教授)	小川 明 (名城大教授) 江上 俊一郎 (静岡大教授) 稲垣 直樹 (名工大教授) 後藤 宗弘 (岐阜大教授) 稲垣 康善 (名大教授) 沢田 克敏 (愛工大教授)	藤田 秀臣 (名大教授) 仁科 浩二郎 (愛知淑徳大教授) 平野 眞一 (名大教授) 松井 恒雄 (名大教授) 松井 信行 (名工大副学長) 社河内 敏彦 (三重大教授)	梅野 正義 (名工大教授) 宮原 一哉 (名大助教授) 太田 昭男 (豊橋技科大教授) 武田 保雄 (三重大教授)	中原 信生 (名大名誉教授) 長野 靖尚 (名工大教授) 相良 和伸 (三重大教授) 松本 博 (豊橋技科大助教授) 水谷 章夫 (名工大教授) 山羽 基 (中部大助教授)
	企業関係		長谷川 恵一 (三菱電機)	長坂 廣美 (日本碍子) 菰田 光治 (愛知電機)	棚橋 正治 (高岳製作所) 幅 敏明 (CTI)	後藤 裕司 (高岳製作所) 矢田 公一 (愛知電機) 入江 孝 (日本碍子)			菰田 光治 (愛知電機)
事務局各 部	環境	電気利用 技術研究所	配電	系統運用	工務	制御通信	原子力	電力技術 研究所	営業

\*1 委員会の社外委員は上表の専門委員



事務局 / 尾山希久  
Oyama.Marehisa@chuden.co.jp



事務局 / 土屋真規子  
Tsuchiya.Makiko@chuden.co.jp